



家庭学習のすゝめ



2018, 10, 5 No.5 稚内中央小学校

「時間」から「内容」への意識の高まりが！



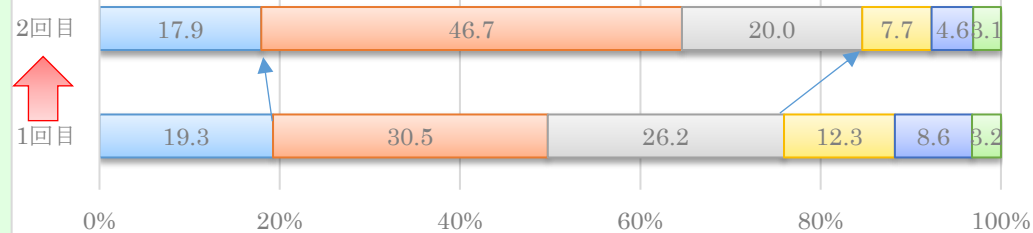
9/10~9/14・9/18~9/20の8日間にわたり、今年度2回目の「家庭学習キャンペーン」を実施しました。どの子どもも「いつもよりちょっとプラス」した家庭学習や、より「苦手なところ」を補う復習など、それぞれの頑張りを見せてくれた様子です。おうちの方からのアドバイスや励まし、いつも本当にありがとうございます。

今回も、全校の子どもたちに「家庭学習に関わるアンケート」を実施。1回目との比較で1番うれしいことは「時間」から「内容」の工夫に児童の意識が高まってきていること。全校で統一した「新しい家庭学習」の取組が次第に定着してきたことを感じます。

今後の子どもたちの取組も、引き続き応援してくださいね。

家庭学習キャンペーン（2回目）児童アンケート結果と前回との比較

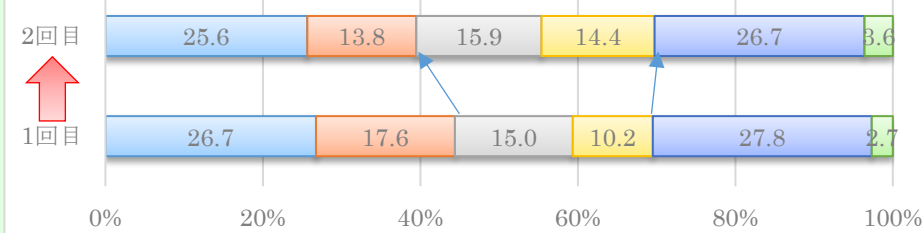
Q1. キャンペーンの期間中、勉強した時間は？



- キャンペーン中に取り組んだ時間は？ ①100分 (シール10個) くらい
- キャンペーン中に取り組んだ時間は？ ②30分 (シール30個) くらい
- キャンペーン中に取り組んだ時間は？ ③60分 (シール60個) くらい
- キャンペーン中に取り組んだ時間は？ ④1000分 (シール100個) くらい
- キャンペーン中に取り組んだ時間は？ ⑤それ以上

キャンペーン期間中、毎日平均30分~60分家庭学習に取り組んだという児童が増えました。「学年×10分+10分」は、「北地区ぐんぐんプラン」の目標。家庭学習が習慣化してきていることがわかりますね。

Q2. いつもの家庭学習とくらべて？



- ①長い時間やること
- ②量をたくさんやること
- ③内容を工夫してやること
- ④苦手なところを重点的に
- ⑤ほぼいつも通りにやった
- ⑥まったく取り組めなかった

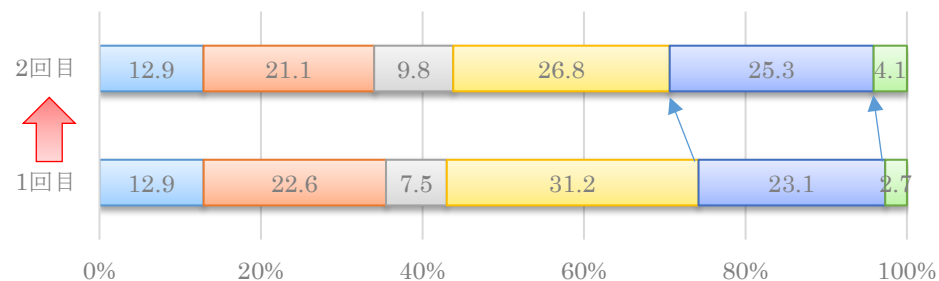
「内容を工夫して」「苦手なところを重点的に」取り組んだという児童が増えました。「とにかく長く→内容重視」という意識や態度が、児童の中に根付いてきたことがわかります。



これまで掲示された「おすすめのノート」は、昨年度分から中央階段下に、ファイルして保存しています。色々な学年の子どもたちが見て、参考にしているようです。ご来校の際は、ぜひご覧ください。



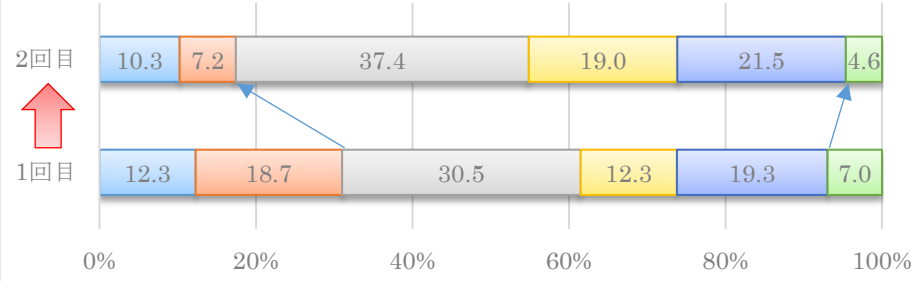
Q3. 2の答えの理由は？



- ①シールをたくさんはりたかったから
- ②友だちもがんばっていたから
- ③家の人や先生がほめてくれたから
- ④苦手な問題も分かるようになりたいから
- ⑤家庭学習をするのは当たり前だから
- ⑥やり方が分からないから

「家庭学習をするのは当たり前」と考える児童が徐々に増えています。特に、4年生以上の意識が高いようです。3年生までの児童は、「お家の人の励まし」に力をもらってがんばっている児童も多いです。

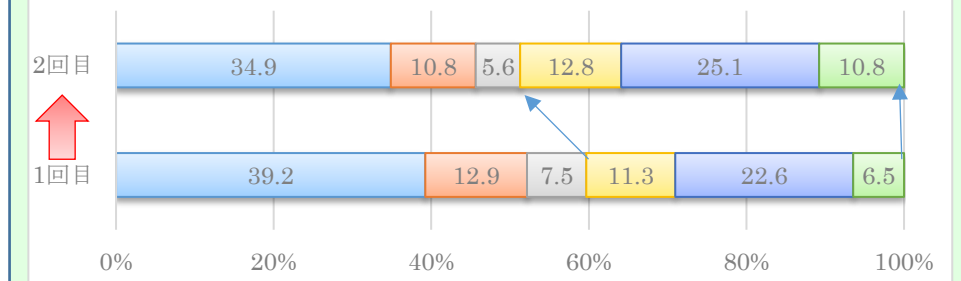
Q4. あたらしい家庭学習のしかたをどう思いますか？



- ①メニューでやるのが分かりやすくなった
- ②プリントが楽しい
- ③AAAなど評価が分かりやすくなった
- ④掲示コーナーに貼ってもらえるようにがんばる
- ⑤自分のためにやることと感じるようになった
- ⑥その他

AAA等の評価やノート掲示を励みにがんばっている児童が多いです。また、「家庭学習は自分のためにやることだと感じるようになった」と「やらされること」から意識が変わってきている児童もいます。

Q5. これからの家庭学習の目標は？



- ①AAAをたくさんとれるように取り組む
- ②学年の学習時間より長く取り組む
- ③毎日3ページ以上取り組む
- ④メニュー以外にも工夫して取り組む
- ⑤苦手な部分に取り組む
- ⑥予習に取り組む

「時間」よりも「内容」的な目標を立ててがんばりたいと答えた児童が増えました。家庭学習で「予習」して、分からない点を授業でしっかり聴くという方法にチャレンジしてみたいという児童も増えました。